

兵庫県保険医協会尼崎支部 秋の文化企画

尼崎名建築ウォーク

11月10日(土) 午後3時 - 午後5時

集合：阪神尼崎駅前(午後2時50分) 参加費：無料

現在の阪神尼崎駅周辺は、尼崎城を中心に阪神間や神戸までを五万石の領地としていました。尼崎城は明治6年の廃城令により取り壊されましたが、その後一帯は明治から大正にかけて、尼崎町役場、尼崎市役所、尼崎警察署などが建てられ、尼崎の中心的な官庁街となりました。現在も歴史的建築物が点在しており、今回はそんな尼崎のレトロな建築を巡り、歴史に思いを馳せます。

会員の先生・ご家族・
職員のみのご参加も
大歓迎!

☆コース予定☆

- 阪神尼崎駅集合⇒
①尼崎信用金庫記念館
②世界の貯金箱博物館
③本町ビル
④尼崎城(建築中)
⑤旧尼崎警察署
⑥阪神電鉄資材部西倉庫
⇒阪神尼崎駅解散
※終了後希望者で懇親会
を予定(有料)



上：尼崎信用金庫記念館の元本店。明治時代に建築された赤煉瓦造り。

下：世界の貯金箱博物館には、約13,000点の貯金箱を展示する。

お問い合わせは事務局・境、長澤まで TEL078-393-1840

申し込み：FAX078-393-1820

11月10日「尼崎名建築ウォーク」()人参加します。

医療機関名()代表者氏名()

TEL(— —)

兵庫県保険医協会

398号

尼崎支部ニュース

2018年10月25日付

〒660-0055 尼崎市稲葉元町2-11-10 八木クリニック
兵庫県保険医協会尼崎支部 TEL06-6417-6600 FAX06-6417-6011

尼崎社会保障推進協議会 2018年度総会を開催

足場になるのは憲法

社会保障の未来はそこに



社会保障の歴史を踏まえた上で、未来への道筋を示す横山壽一先生

協会尼崎支部も参加している尼崎社会保障推進協議会は、10月6日(土)に中小企業センターにて、2018年度総会を開催。市民など35人が参加した。

総会記念講演では、佛教大学教授の横山壽一先生が、「日本の社会保障の未来」と題して講演を行った。横山先生は最初に、現在の社会保障がどういった状況に置かれているかについて解説。安倍政権は、社会保障を財政赤字の主犯として、公費を過剰に支出しているかのようにしているとしたり。そうして患者窓口負担増や生活保護基準切り下げをはじめとして、本来公助であるはずの社会保障を削減し、自助・互助・共助に置き換えていると指摘した。

続いて、社会保障の未来に向けたあるべき原則を確認。足場となるのはやはり憲法だとし、憲法が保障する基本的人権や、健康で文化的な最低限度の生活等を、社会保障の中で具体化していくことの重要性を強調した。

これらを踏まえて横山先生は、社会保障の将来像について提案した。公費の使い道から見直し、社会保障を最優先課題とした予算編成へシフトしていくべきとした。同時に横山先生は、社会保障の安定な財源を確保することも重要とした。原則は応能負担を徹底することだとし、法人税率を6年前の水準に戻すことで2.0兆円の財源が生まれるなど、具体的な財源論にも言及しながら、本来あるべき社会保障予算について解説した。

質疑応答でも市民から活発に意見・質問が出され、講演会は盛況のうちに終了した。

(次のページに続く)

（前のページから）

議事では小林事務局長が、2017年度の取り組みとして、尼崎市との交渉やリレー座談会、宣伝などに取り組んできたことを報告した。

また2018年度の活動の柱として、引き続き自治体キャラバンや学習活動、宣伝相談活動に取り組む方針が採択された。新年度役員体制として、八木支部長が会長に再任された。



35名の市民が参加。横山先生との活発な質疑もかわされた

患者負担増 みんなでストップ！

協会・保団連では、「患者負担を増やさないことを求める署名」（みんなでストップ！患者負担増署名）を集めています。現在、75歳以上の窓口患者負担を原則1割から2割にすることをはじめとした、負担増が計画されています。この数年の間に、70～74歳の窓口2割負担や入院時食事代などの引き上げが実施されてきました。

これ以上負担増が進むと、必要な医療を受けることが難しくなります。負担がかかるのは、高齢者のみではなく、全ての世代に及びます。私たちは、お金の心配なく安心して受診できるよう、以下の事項を求めます。

- 一、患者負担を増やさないでください
- 一、お金の心配なく安心して受診できるよう、窓口負担を軽減してください

会員の先生方には、署名用紙をお届けしております。まずは院長先生ご自身、ご家族、職員の方から、ご協力お願いします。追加のご注文は、協会事務局TEL:078-393-1807まで。

患者負担を増やさないことを求める請願
(連称:「みんなでストップ!患者負担増」署名)

75歳以上の窓口負担を原則1割から2割と「2倍」にすることをはじめ、負担増が計画されています。すでに、この数年の間に70歳～74歳の窓口負担2割や入院時の食事代や居住代の引き上げなどが実施されてきました。これ以上の負担増がすすめられれば、必要な医療を受けにくくなります。高齢者だけでなく、すべての世代に負担がのしかかります。私たちは、お金の心配なく安心して受診できるよう、以下の事項を求めます。

一、患者負担を増やさないでください

- ・75歳以上の窓口負担を原則1割から2割にしないこと
- ・受診するたびに100円～500円を窓口負担に上乗せしないこと
- ・痛み止めなど、薬の「保険はずし」や患者負担増を行わないこと

一、お金の心配なく安心して受診できるよう、窓口負担を軽減してください

氏名	ご住所

第537回幹事会だより 9月28日(金)於：和食さくら

○尼崎支部の会員数

9月28日現在 医科371人、歯科164人

○医療をめぐる情勢と運動対策

支部企画や、保険医療情勢などについて討議・意見交換した。

○11月の幹事会

11月16日に開催。幹事会には会員の先生はどなたでもご参加いただけます。

支部会員の皆様へ

未入会のお知り合いの先生、

ご子弟に入会をぜひおすすめください

保険医協会は県下で7,400人以上の医師・歯科医師が入会し、開業医が安心して診療に打ち込めるよう支え合う、開業医自身が作る団体です。医学の進歩と医療技術の向上、変化する医療制度への対応、怪我や病気など万が一の時の備えなど、開業医の診療、経営、生活を全面的にサポートします。勤務医の先生も県下で約1,700人の先生方にご利用いただいております。

協会未入会のお知り合いの先生、ご子弟にぜひ、入会をおすすめください。

格安の保険料と高配当が魅力！ネット生保と比べてみてください！

団体定期
生命保険

グループ保険

過去10年の平均配当率45%

- 断然安い保険料
- 最高5000万円の高額保障
- 配偶者1000万円のセット加入あり
- ライフプランに合わせていつでも増減額OK
- 毎年高配当を維持 過去24年連続配当
- 面倒な医師による診査はありません
- 病気、事故、災害、死亡原因に関わらずご加入の死亡保険金額を保障

協会グループ保険

5000万円

+

新グループ保険

4000万円

=

最高保障額

9000万円!

協会が一番新しい共済です！

新グループ保険

掛金負担なしで
先進医療保険の加入OK！

- ① 掛金は協会グループ保険より10%低廉
- ② こども特約あり（400万円）
- ③ 新規加入は70歳までOK
- ④ 保険金の年金受け取りが可能
- ⑤ 最高保障額4000万円
- ⑥ 配偶者セット加入1000万円
- ⑦ 1年毎に剰余金が生じた場合、配当金あり